

県内産業

Information



株式会社 栄光製作所

今回紹介する(株)栄光製作所は、各種医療機器・自動車関連・アミューズメントをはじめとする電子機器の基板実装、基板アッセンブリー、組立、検査を一貫して手掛ける製造会社。また老人ホーム「虹の家」「太陽の家」の運営を手掛ける福祉サービス会社でもある。1973年の創業以来、“チームワークとチャレンジ精神”をモットーに、一人ひとりが生産効率の向上に努め、迅速な対応と高い技術でお客様の信頼を獲得している。

中小企業で初受賞

経済産業省・関東経済産業局が省エネルギーへの貢献が顕著であった優良品業者や功績者を表彰する、平成26年度の「エネルギー管理優良事業者及びエネルギー管理功績者関東経済産業局長表彰」を受賞した。中小企業では“初”の受賞であり、中小企業のモデルケースとして注目されている。特に、LED化などの設備投資をせず、社内で出来ることを中心に見直しを図った結果が、今回の受賞に繋がった。

受賞理由①「電量使用量の削減」

作業場の熱効率を考えると、暖かい空気が2階に逃げないように、1階と2階を結ぶ階段には引き戸を設置。また、外からの出入りが多い出入口には、作業場ごとにビニールカーテンを設置することにより、単に空調を省エネ仕様に設定するのではなく、作業効率と省エネルギーのバランスがとれた電力使用量の削減を実現。電力使用量の削減効果は年間39万円分に相当する。

会社概要

本社：富岡市神農原1109-2
 社長：勅使河原 寛
 業種：電子部品・デバイス・電子回路製造、
 老人福祉施設運営
 URL：<http://kk-eikoh.com/>
 電話：0274-63-2483

受賞理由②「意識付けの徹底」

毎日、終業前には「電源管理会議」を開催し、機械稼働による電気使用量のピークを把握。また、日々、社有車の燃費や待機電力などを計算し、翌日の朝礼において全従業員に情報共有することで、従業員の省エネ意識を向上させた。同社では「大企業のような設備投資を行わずとも、工夫を重ねれば電力使用量の削減は可能」としており、更なる省エネを推進していく意向。

